

【2. 特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項について】（平成 16 年 3 月 5 日 保医発第 0305004 号）

該当なし

【3. 分野名・定義の解説】

体外式ペースメーカー用カテーテル電極概要

体外式ペースメーカー用カテーテル電極は、不整脈を有するか、あるいは有するものと疑われる患者さんの検査・診断を行う際や、心拍数が減少した患者さんの心臓を補助する為に、外部から一時的に刺激を送り、心拍数を維持する際に使用する。

不整脈診断の為に、心臓内に数本の電極カテーテルを一時的に挿入、固定し、外部からの電気刺激により、心臓内の刺激伝導系の確認、又は頻拍回路の発生機序を確認する。

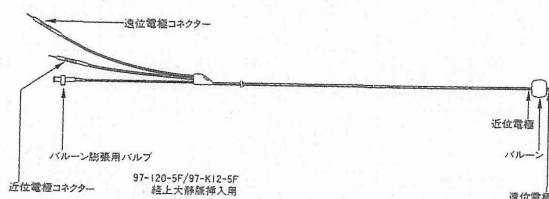
確認や補助の目的終了後は、電極カテーテルは患者より取り出す。

この電極カテーテルには、その構造から分類すると、経皮経管的に心臓内に留置するタイプ、又は、経食道的に心臓ペースティングを行うタイプがある。その内、経皮経管的に心臓内に留置するタイプには、バルーン付きタイプ、Fixed タイプ（固定型）、Steerable タイプ（先端可動型）、バスケットタイプ、センサータイプがある。

【4. 機能区分名・定義の解説】

① 一時ペースティング型

恒久的な植込みでは無く、あくまで一時的に心臓内に留置し、心臓刺激目的と刺激によって発生した心臓電気活動電位の取得目的に使用されるカテーテルである。主として一時的な刺激に用いられ、その電極数は3極未満である。



② 心臓電気生理学的検査機能付加型・標準型

恒久的な植込みでは無く、あくまで一時的に心臓内に留置し、心臓刺激目的と刺激によって発生した心臓電気活動電位の取得目的に使用されるカテーテルである。主として心房内高位右房、ヒス束部、心室内心尖部等に留置される標準的なカテーテルであり、その電極数は3極以上6極未満である。

